



【発信日】 令和4年9月27日

【問い合わせ先】

大野市役所（1階 7番窓口）

地域経済部観光交流課 加藤、澤田

電話 0779-66-1111 内線 1806

化石発掘体験センターHOROSSA！5周年記念イベントについて

～恐竜研究者の講演と発掘体験～

令和4年10月23日（日）に化石発掘体験センターHOROSSA！の開館5周年を記念して講演会や発掘体験事業を行いますので、周知ならびに当日の取材をお願いいたします。

記

- 日時 令和4年10月23日（日）午前10時～
- 場所 化石発掘体験センターHOROSSA！（大野市角野14-3）ほか
- 内容 センターの開館5周年を記念して講演会や発掘体験事業を行います。
【講演会】
時間 午前10時～正午
講師 国立科学博物館副館長 真鍋真博士（詳細は別紙）、市学芸員
定員 100人
【伊月化石壁化石発掘体験】
時間 1回目：午後1時～2時 2回目：午後2時～3時
会場 大野市後野 伊月化石壁（センター集合後バスで会場へ移動します）
定員 各回30人（計60人）
※雨天時はセンターでの発掘体験となります
- 参加料 無料
- 申込方法 講演会：当日現地受付
発掘体験：インターネット申込（申込締切：令和4年10月16日（日））
- その他 参加者特典として、恐竜クリアファイル、大野市化石発掘体験センター体験割引券、全国観光カードLOGet!CARD（ロゲットカード）を配布します。

大野市化石発掘体験センターHOROSSA 5周年イベント講演会講師について

講師 真鍋 真（まなべ まこと）

国立科学博物館 副館長・標本資料センター長。

東京都生まれ。横浜国立大学教育学部卒業、米イェール大学大学院理学研究科修士課程修了、英ブリストル大学大学院理学研究科 PhD 課程修了。博士(理学)。

恐竜など中生代の爬虫類、鳥類の研究を専門としている。

1996 年に大野市和泉地区の手取層群から発見された 1 本の肉食恐竜の歯の化石を研究。ティラノサウルス類のものと分類し、1999 年にティラノサウルス類のアジア起源に関する論文を発表。



©田中健一



恐竜講演会と 発掘体験



©田中健一

恐竜講演会講師

真鍋 真 博士

国立科学博物館 副館長・標本資料センター長。
1996年に大野市和泉地区の手取層群から発見された1本の肉食恐竜の歯の化石を研究。ティラノサウルス類のものと分類し、1999年にティラノサウルス類のアジア起源に関する論文を発表。

日時

令和4年 **10月23日(日)** 午前**10時**～午後**3時**

会場

大野市化石発掘体験センターHOROSSA!

参加料

無料

午前の部

真鍋博士・市学芸員による恐竜講演会

定員 ① 100名

午後の部

伊月化石壁化石発掘体験 (要事前申込)

定員 ② 各30名

第1回 ③ 午後1時～午後2時
第2回 ④ 午後2時～午後3時



参加者全員にプレゼント!

- ☑ ホロッサオリジナルクリアファイル ▶▶▶
- ☑ ホロッサ体験利用割引券 (100円分)
- ☑ HOROSSA!版 LOGet!CARD (ロゲットカード)



当日、
新作オリジナル
手ぬぐい
を
販売します!

申込
方法

講演会

当日現地受付

発掘体験

先着申込順 (右記QRコードから)

申込締切

令和4年 10月16日(日)まで

第1回



第2回



申込問合せ先

大野市観光交流課
電話(0779)64-4817



8 働きがいの
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です